

# 光の子だより

学校教育目標:一人一人のちがいを大切に「かしこく あたたかく たくましい」子どもの育成

令和6年1月9日  
千葉市立作新小学校  
校長 遊間 京子

☆期待する子ども像☆

自ら学び、よく考える「かしこい」子ども  
思いやりのある心豊かな「あたたかい」子ども  
丈夫な心と体を持つ「たくましい」子ども

新年あけましておめでとうございます。2024年の  
お正月はどのように過ごしていただでしょうか。

本年も作新小学校へのご理解とご協力をどうぞよ  
ろしく願います。皆様にとって幸せな1年にな  
りますように祈っております。

さて、日本の子どもたちの未来に夢を与え、世界  
で活躍する大谷翔平選手ですが、新天地での活躍  
にも期待が寄せられています。大谷翔平選手がグラウ  
ンドに落ちている小さなゴミをさりげなく拾う行動  
には、本人より「人が捨てた運を拾っている。」と聞  
かれています。このような心持ちの選手であるから  
こそ、大きな運を手繰り寄せているのかもしれませ  
んね。また、『マンダラチャート』は、自分の夢や目  
標をかなえるために、9つのマスを用いて、最終的  
には81のマス目まで拡大するシートです。高校1年  
生から実施していたようですが、目標達成のため  
には具体的に今、何を実行していけばよいのかを明確  
にしていたそうです。目標達成は1日にして成らず、  
そこに辿り着くための多くの工夫と努力が必要です。  
作新小でも実施してみたいものですが、6年生では  
12月に学年でキャリア教育「マイライフ」に取り組  
み、各自の目標達成のためには、どのような生活に  
していけばよいか詳細に書き出していく授業をして  
いました。今まさに「自分を見つめて」実行中の頼  
もしい6年生の生活が徐々に変化するかもしれませ  
ん。

## 「書き初め」

昨年12月14・15日に地域の方に書き初め講師と  
して来ていただき、3年生以上が体育館での練習に  
取り組みました。書き初めは日本独自の年中行事で  
1月2日に行うのが一般的です。新年にはじめて筆  
で字や絵をかくことで、1年の抱負や計画、おめで  
たい言葉をしたため、目標成就や新年をお祝いする  
意味が込められています。みなさまの新年の書き初  
めはどうでしたか？

## 「6年生」

12月20日(水)に6年生が上野・浅草方面へ校外  
学習に行きました。国立科学博物館や浅草では、友  
だちと助け合い、時間を考えながら班別行動しまし  
た。海外からの旅行者も多く、インタビューも勇気  
を出してトライしていました。お金の遣い方も勉強  
しました。



## 「温かい思いは家族の間から」ニューモラルより11月号

家族をはじめとした身近な人たちから受け継がれ  
る温かい思いは、私たちが生きていく上で不可欠な  
「心の栄養」といえるのだと思います。身近な存在  
であればこそ、感情をぶつけ合ったり干渉し合っ  
たりして、問題が起きた時にはややこしいことになる  
面もありますが、特に子どもにとっては家族やそれ  
に代わる人たちとの親密なつながりが必要です。

思いやりの心、人の痛みや悲しみに共感する心、  
すべての人を尊重する心、それらは知的な学習によ  
って身につくものではありません。現実の人と人との  
ふれあい、幼い頃からの家族との関わりの中で、  
自然と身についていくものなのです。わが子のため  
に、家族のため、そして社会のために力を尽くす親  
の後ろ姿を、子どもたちはみているのではないでし  
ょうか。そこで、育まれた思いやりの心は、今後の  
人生において出会う全ての人たちに対する思いやり  
となって、世の中を潤していくに違いありません。

## 「4月までに」

今年度も残すところ、3か月となりました。子ど  
も自身が、自分にそして学級や学年に満足して、次  
の道である進学・進級ができるように、ご家庭での  
温かい見守りをお願い致します。